

プレゼンの極意

高橋 周

東あおば整形外科

学会や講習会などの会場内で退屈そうにスマホを操作していたり、居眠りをしている聴衆を多く見かけます。内容がよくても、聞き手の興味をそそらないプレゼンが招く結果です。学生時代を思い出してみましょう。どのくらいの講義に「ワクワク」して出席したでしょう？ 多くの講義は「ワクワク」感ではなく、出席を取るからなどの義務感だったのではないのでしょうか(少なくとも、不真面目な自分はそうでした)。ほとんどの聴衆はあなたの(私の)プレゼンに興味を持っていません。プレゼンに興味を持っていない聴衆にどうやって聞いてもらうか、3つの工夫が必要です。

工夫の1つ目は、「情熱」です。プレゼンは論文では伝わらない情熱(ワクワク感)をライブで伝えることができます。聴衆を納得させる「情熱」を持つことが大切です。私は、大学病院、公的病院に勤務後、8年前に開業しました。開業前はいわゆる学会発表や教育研修講演などのプレゼンを行っていましたが、開業後は運動器エコーの普及のために“運動器エコー技藝”と称した講演(セミナー)を年間10数回、全国各地で行っています。今までの延べ参加人数は1,700名を越えました。私が“運動器エコー技藝”で行うプレゼンに対する「情熱」は、「はじめてエコーで運動器を診た頃のワクワク感をみんなに知って欲しい&運動器エコーを広めたい!」という思いです。

工夫の2つ目は、「話し方」です。原稿を用意して読むだけ、あるいはスライドに発表する文章を書き込んで、それを読むだけの発表者を多く見かけます。このようなプレゼンはワクワク感がまったくありません。発表者は原稿をしっかり覚えるだけでなく、2つの「間」を意識して話す必要があります。2つの「間」とは、「引きつける間」と「納得してもらう間」です。「引きつける間」は、プレゼンで話すセンテンス中に聴衆の注意や関心を煽りたい大事な言葉の前に入れる「間」です。たとえば、「今年の最優秀主演女優賞は、……◇◇◇◇さんです!」の「……」が「引きつける間」で、1~2秒がよいでしょう。「納得してもらう間」は、センテンスとセンテンスの間に3秒くらい取ります。発表者は何度も練習して十分理解した内容でも、聞き手にとっては初めて聞く話です。発表者が話すスピードと聴衆の頭の回転スピードはまったく違います。聴衆が内容を理解し、発表者の情熱をわかってもらう(納得してもらう)ために「納得してもらう間」は必ず必要です。「引きつける間」と「納得してもらう間」を駆使した話し方が大切です。

工夫の3つ目は、スライドの工夫です。学会で「ビジーなスライドで失礼します」という言葉をよく聞きます。わかりにくいスライドは聴衆に対して「聞くな、理解するな」と言っているのと同じです。わかりやすいスライドを作成するためのポイントは、「フォントの種類と大きさ」です。スライドのフォントに明朝体・Roman系を使っている発表を多く見かけます。PCのディスプレイ上でプレゼン用のスライドを作っている時は、発表者(作成者)の眼とディスプレイの距離は30~50cm程度です。この距離でプレゼン画面を見ると明朝体・Roman系フォントは一見格好よく見えますが、文字の一部が細く、遠くから見ると視認性が悪くなります。ゴシック系フォントは文字の太さが均一で、離れた所からでも明瞭に視認することができます(図1)。聴衆に見やすいゴシック系フォントがお勧めです。筆者の

お勧めゴシック系のフォントは、ヒラギノ角ゴシック W6 というフォントです。ヒラギノ角ゴシックは高速道路の標識にも採用されている視認性の高いフォントです。ヒラギノ角ゴシック W6 は macOS の PC には標準搭載されていますが、Windows の PC には標準搭載されていないので、学会発表や講演の会場で Windows の PC しか利用できないときは、文字が正しく表示されず、レイアウトも変わってしまうので要注意です。また、フォントの大きさは、可能な限り大きく、最低でも 30 ポイント以上を使うようにしています。場内が暗くなる学会会場の後方から小さい文字を読むのは、視力検査をしているような状況です(図 2)。その他にも、グラフや動画の使い方にも様々な工夫がありますし、視覚的アプローチだけでなく、効果音を入れて聴覚的アプローチを加えることにより、聴衆にとってよりわかりやすいプレゼンになると思います。

究極のプレゼンを目指すためにはいろいろな工夫がありますが、プレゼンに最も大切なのは、「もし、たった 1 つのことしか聴衆に伝えられないとしたら、何を伝えるか?」と、プレゼンの核となるメッセージを明確にすることと、そのメッセージを相手に理解してもらうだけでなく、納得してもらうための「情熱」です。

離れて見てみましょう 離れて見てみましょう

MS明朝	聴衆を納得させる「情熱」を持つ (30ポイント)
MSゴシック	聴衆を納得させる「情熱」を持つ (30ポイント)
ヒラギノ角ゴシック	聴衆を納得させる「情熱」を持つ (30ポイント)
Times New Roman	I have passion to persuade into audience. (30pt.)
Arial Bold	I have passion to persuade into audience. (30pt.)

図 1

どこまで読めますか？

- ・ 何が書かれているか解りますか？ (10ポイント)
- ・ 何が書かれているか解りますか？ (15ポイント)
- ・ 何が書かれているか解りますか？ (20ポイント)
- ・ 何が書かれているか解りますか？ (25ポイント)
- ・ 何が書かれているか解りますか？ (30ポイント)
- ・ 何が書かれているか解りますか？ (35ポイント)
- ・ 何が書かれているか解りますか？ (40ポイント)

図 2